

R7後期 保護者アンケート 自由記載への回答

貴重なご意見・ご要望をお寄せいただき、誠にありがとうございました。
いただいた回答につきましては、プライバシーの保護および個人情報の特定を避けるため、また、学校全体で共有すべき課題として整理するため、内容の趣旨を損なわない範囲で一部表現を整理（要約・加工）して掲載しております。

アンケート記載内容	学校からの回答
【学習・生活環境について】	
<ul style="list-style-type: none"> 一部の生徒の問題行動により、授業に集中しにくい状況が継続しており、特に2学期は学習しづらい雰囲気が強まると感じている。 学級内で雰囲気の悪化や負の連鎖が生じ、生徒の中には強いストレスを抱え、心身の状態に不安を感じる様子が見られる。 学習に向かうまでに、より丁寧な支援や環境調整を必要とする生徒がいる状況について、改善を望む。 外部関係機関等とも連携しながら、継続的で丁寧な対応を求める。 学級の秩序を守り、生徒が安心・安全に過ごせる環境を整えるとともに、教育を受ける権利が十分に保障されることを引き続きお願いしたい。 	<p>ご心配をおかけし、心よりお詫び申し上げます。学校として、以下の通り対応を強化してまいります。</p> <p>◆組織的な対応 授業を妨害するような問題行動に対しては、これまで行ってきた一貫した指導を継続するとともに、学年全体および外部専門機関と連携し、落ち着いた学習環境の確保に努めます。</p> <p>◆個別の見守り ストレスを感じている生徒に対しては、担任のみならず、学年団、スクールカウンセラーと連携し、心のケアを最優先に行います。</p> <p>◆指導の徹底 生徒指導においては、ルールやマナーの徹底を図るとともに、家庭との連携を大切にしながら、粘り強く指導を行ってまいります。</p>
【教職員の生徒への接し方および行事運営について】	
<ul style="list-style-type: none"> 授業の進行や指導の在り方について、一貫性が感じられず、生徒が委縮しているのではないか。 生徒が安心して学習に取り組める授業環境づくりを求める。 	<p>授業の進め方や指導の在り方について、生徒が安心して学習に取り組めていないのではないかというご不安の声を重く受け止めています。学校としては、すべての教職員が安定した授業環境を提供できるよう、日常的な授業改善や管理職による授業の見取り、面談等を通して指導・助言を行っています。今後も、生徒が安心して学びに集中できる授業づくりに向け、組織として継続的に取り組んでまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 学校祭の運営について、事前準備や雨天時の対応が十分でなかったのではないか。 生徒主体の行事運営と教職員の関わり方のバランスについて、改善を求める。 生徒への声かけや指導の在り方について、より安心感のある雰囲気づくりを望む。 	<p>学校祭の運営について、準備や当日の対応、生徒の主体性と教職員の関わり方のバランスについて、貴重なご意見をいただきました。行事は生徒の成長の場であると同時に、安全確保や教育的配慮も求められるため、その関わり方については常に検討が必要であると認識しています。今回のご指摘を踏まえ、行事運営の在り方や教職員の指導・声かけについて校内で振り返りを行い、より生徒が主体的に、安心して活動できる学校行事の実現に努めてまいります。</p>
【学校運営・施設について】	
<p>ホームページの行事予定ですが、せめて翌月、できれば2~3ヶ月先まで見られると仕事の調整がしやすいです。</p>	<p>本校のホームページには、年間行事予定を掲載するとともに、月行事予定については内容が確定したものから順に掲載しています。一方で、先の予定が分かることでご家庭での調整がしやすくなるというご意見は、もっともあると受け止めています。今後は、確定前であっても見通しとしてお知らせできる行事については、掲載方法や表現を工夫するなど、より早く情報を伝えできるよう検討してまいります。</p>
<p>バス通学の生徒達が待ち時間を過ごせる場所が必要だと思います。夏は暑いし、冬は寒い。図書室や教室等、待合室を決めて置けば、バスを待っているのに「早く帰れ」と言われたりする事も無くなるのではと思います。</p>	<p>バス通学の生徒の待機場所については、現在、図書室を待機場所として指定し、放課後の待ち時間を過ごせるよう対応しています。一方で、待ち時間の過ごし方や教職員の声かけについて、不安や行き違いが生じているとのご意見を真摯に受け止めています。放課後は教職員の会議や研修等により、校内での安全管理体制に限りがある時間帯もありますが、生徒が安心して下校時刻まで過ごせるよう、待機場所の周知や教職員間での共通理解を改めて図ってまいります。今後も、生徒の安全確保を最優先に、分かりやすく安心できる対応に努めるとともに、バス利用時のマナーについても継続して指導してまいります。</p>

R7後期 保護者アンケート 自由記載への回答

貴重なご意見・ご要望をお寄せいただき、誠にありがとうございました。
いただいた回答につきましては、プライバシーの保護および個人情報の特定を避けるため、また、学校全体で共有すべき課題として整理するため、内容の趣旨を損なわない範囲で一部表現を整理（要約・加工）して掲載しております。

【校外生活・マナーについて】

登下校時、送迎車のマナー違反をよく見かける。	登下校時や学校行事後の送迎に関して、交通マナーに関するご心配の声があることを受け止めています。 7月に実施した保護者アンケートにおいても同様のご意見をいただいたことを受け、「自家用車で送迎する際の降車場所や留意点について」、9月に文書でお知らせしました。今後も、生徒の安全確保および近隣への配慮の観点から、送迎時のマナーについて継続して周知を行い、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いしてまいります。
文化祭等のあとの子供らによる打ち上げ会について。子供ら主導で打ち上げを開催しているようだが、学校側は把握はしているのかどうか知りたい。中学生だけの夜間飲食店の出入りは可能なのか。夜遅くまで出歩いている子供らがいるが、保護者間でのつながりがない状況で他の保護者が容認しているのかどうかわからない。	学校行事後の生徒による集まりや、放課後・夜間の過ごし方について、ご不安の声が寄せられていることを受け止めています。これらの活動は、学校が企画・関与しているものではなく、放課後以降の過ごし方については、基本的には各ご家庭の判断を大切にしています。一方で、本校の生徒心得では、ゲームセンター・カラオケボックス・ボウリング場・飲食店・映画館等の利用については、保護者同伴が望ましいことを示し、生徒への指導を行っています。今後も、生徒が安全に、また社会的なルールを意識して行動できるよう、家庭との連携を大切にしながら指導を続けてまいります。

【推薦に関する進路指導の進め方について】

<ul style="list-style-type: none"> ・推薦に関する進路指導の流れについて、説明から決定までの期間が短く、準備が十分にできないのではないか。 ・三者面談から校長面談までのスケジュールや、提出物（レポート等）の有無について、より早い段階で全体に周知してほしい。 ・進路に関する情報については、すべての生徒・保護者に対して平等に伝えられるよう、進路説明会等での周知を求める。 	進路指導、特に推薦に関わる手続きや日程について不安を感じられたとのご意見を受け止めています。 本校では進路説明会等で説明を行ってきましたが、時期や伝え方により、十分に分かりにくい点があった可能性があると考えています。今後は、説明会への参加の有無にかかわらず、資料配付や複数回の周知を通して、進路に関する流れや準備について早い段階で分かりやすく伝えてまいります。引き続き、家庭と連携しながら、生徒が納得して進路選択に臨めるよう進路指導を進めてまいります。
--	---

【学校の相談体制および進路学習に関する設問について】

<ul style="list-style-type: none"> ・学校への相談体制について、実際に相談する機会がない場合、設問への回答が難しいと感じた。 ・進路学習や進路指導に関する設問について、1・2年生では内容がまだ実感しにくく、判断が難しいと感じた。 	学校への相談体制や進路学習に関する設問について、回答しづらさを感じられたとのご意見を受け止めています。 本校では、保護者面談や教育相談、スクールカウンセラーによる面談など、必要に応じて相談できる体制を整え、学年に応じた進路学習や情報提供を行っています。 今後は、アンケートの設問の在り方や取組内容の伝え方について見直しを行い、より分かりやすく伝えられるよう改善を検討してまいります。 引き続き、安心して相談できる学校であるよう、体制の充実と情報提供に努めてまいります。
---	---

【感謝・激励等】

親と会話したがらない我が子も、先生方のことはとても敬愛し尊敬している様子がよく伝わってきます。細かな連絡や声掛け等、本当にありがとうございます。報道等ではいくらか働き方改革が進んでいると見聞きしますが、七尾中の手厚くあたたかい指導をみていると相当なご無理をなさっているのではないかと心配にもなります。親がすべきことは親がしますので、どうか先生方もご自身の健康やご家庭を大切にしていただきたく存じます。	教職員への温かいお言葉をいただき、ありがとうございます。 いただいたご意見を励みとし、生徒一人一人に寄り添った指導を大切にするとともに、教職員自身の健康や働き方にも配慮しながら、教育活動に努めてまいります。
--	--